

題材名 家庭科をはじめよう 家族の生活、再発見 (2時間扱い)

内容のまとめり 第5学年「A 家族・家庭生活」 (1) 自分の成長と家族・家庭生活 ア 【見方・考え方】 協力 健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会の構築等
--

1 題材の目標

- (1) 自分の成長を自覚し、家庭生活と家族の大切さや家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気付く。
- (2) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、2学年間の学習に見通しをもち、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
自分の成長を自覚し、家庭生活と家族の大切さや家庭生活が家族によって営まれていることに気付いている。		家族の一員として、生活をよりよくしようと、2学年間の学習に見通しをもち、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

3 指導計画(2時間)

- (1) 家庭科の学習を始めよう ……………1時間
- (2) よりよい家庭生活について、考えよう ……………1時間

4 指導と評価の計画(2時間扱い)

時	○ねらい・学習活動	評価規準・■評価方法		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	○ 自分の成長を見つめるとともに、これまでの自分の成長を振り返り、家庭生活と家族の大切さや家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気づき、2学年間の学習の見通しをもつことができる。 ・ 自分と家族のつながりを見つめ、家庭生活の営みについて考え、発表する ・ 2年間の学習と結び付けながら「なりたい自分」について考える。	①自分の成長を自覚し、家庭生活と家族の大切さや家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気付いている。 ■話合いの観察 ■ガイダンスシートの記録の確認		

2	<p>○日常の生活における様々な問題について、家族や地域の人々との協力、健康・快適・安全、生活文化の伝承、持続可能な社会の構築等を視点として考えることの大切さに気付く。</p> <p>・「よりよい家庭生活」について考える。</p> <p>・グループで意見交流し、「よりよい家庭生活」を実現するために大切なことをキーワードとしてまとめる。</p> <p>・よりよい生活を実現するための視点について整理する。</p>	<p>②日常生活における様々な問題について、家族や地域の人々との協力、健康・快適・安全、生活文化、持続可能な社会の構築等を視点として考えることの大切さを理解している。</p> <p>■話合いの観察</p> <p>■ワークシート</p>		<p>①家族の一員として生活をよりよくしようと、2学年間の学習に見通しをもち、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。</p> <p>■話合いの観察</p> <p>■ワークシート</p>
---	--	---	--	---

5 授業の展開例 【1/2時間目】

本時目標 これまでの自分の成長を振り返り、家庭生活と家族の大切さや家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気づき、2学年間の学習の見通しをもつことができる。

時	学習活動	○指導上の留意点、■評価規準・■評価方法
5	<p>1 本時のめあてを確認する。</p> <p>「家庭科」ってどんな学習をするのだろう</p>	<p>○ 5年生から始まる教科であること、「家庭」という言葉がついていることなどに触れる</p>
5	<p>2 「家庭科」の言葉から、イメージする言葉や事柄をワークシートに記入する。(5分間)</p>	<p>○ イメージマップの書き方を説明し、5分間でたくさん書き込みをするように伝える。</p>
10	<p>3 イメージした言葉を話し合う。</p> <p>衣食住などに分類される言葉、家族、環境</p>	<p>○ イメージがもてず書き込みが少ない児童へは、教科書を参考にするように伝える。</p>
10	<p>4 「家族の生活再発見」を参考に家庭生活を振り返り、いろいろな仕事があり、誰が仕事をしているかについて考える。</p> <p>家族にしてもらっていることと自分でできることについて考える。</p>	<p>○ 児童の発言を、「衣食住、家族や消費・環境」に関連させながら板書し、家庭科のイメージをもつことができるようにする。</p>
15	<p>5 2年間の学習と結び付けながら「なりたい自分」について考える。</p> <p>家庭科の題材を教科書で確認しながら、自分の目標をカードに記入し、できるようになりたいこと、取り組みたいことなどについて考える。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>①これまでの自分の成長を自覚し、家庭生活と家族の大切さや家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気付いている。</p> <p>■ワークシート (イメージマップを含む)の確認</p> <p>■話合いの様子を観察</p>

○ 授業の展開例 【2/2時間目】

本時目標 日常生活における様々な問題について、家族や地域の人々との協力、健康・快適・安全、生活文化の伝承、持続可能な社会の構築等を視点として考えることの大切さに気付く。

時	学習活動	○指導上の留意点、 評価規準・■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">よりよい家庭生活について考えよう</div>	○自分にとっての「よりよい家庭生活」とは、どのような家庭生活を送りたいのかについて考える。
10	2 各自がよりよい家庭生活について考え、付箋に記入する。(10分間) ・みんなが元気で楽しい生活 ・元気で明るい生活 ・地域の人と仲良し	○発言から衣食住、家族のこと、生活文化、消費・環境に分類しながら板書し、家庭科のイメージをもつことができるようにする。 ○グループでは「よりよい生活はどのような生活なのか」、さらに「その生活は、どのようなことによって成り立つのか」などについて関連させながら考えさせるように支援する。
15	3 よりよい家庭生活を実現するために大切なことをグループごとにまとめ、発表の準備をする。 ・仲良し ・元気 ・安全 ・健康 ・豊か	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【知識・技能】 よりよい家庭生活をめざすために、家族や地域の人々との協力、健康・快適・安全、持続可能な社会の構築等を視点から考えることを理解している。 ■ワークシートの確認 ■話合いの観察</p> </div>
10	4 グループで話し合ったことを発表し、よりよい家庭生活を実現するための視点について整理する。 協力 健康 安全 快適 お金と物 環境 文化・伝統	
5	5 本時の学習を振り返り、よりよい家庭生活について自分の考えをワークシートにまとめる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【主体的に学びに向かう態度】 家族の一員として生活をよりよくしようと、自分の成長と家族・家庭生活についての課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■ワークシートの確認</p> </div>